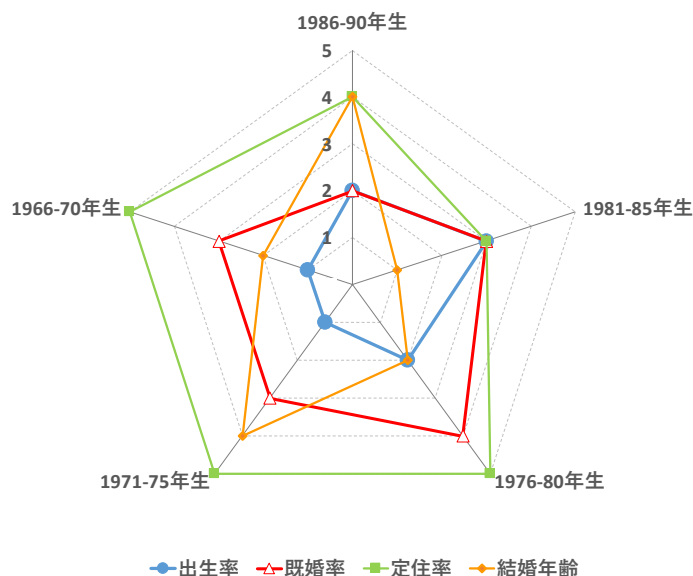


(22) 弥彦村

①出生に関する総合評価

図22-1 コホート別総合評価



注：各コホート別の新潟県30市町村内の順位を5段階で評価している。

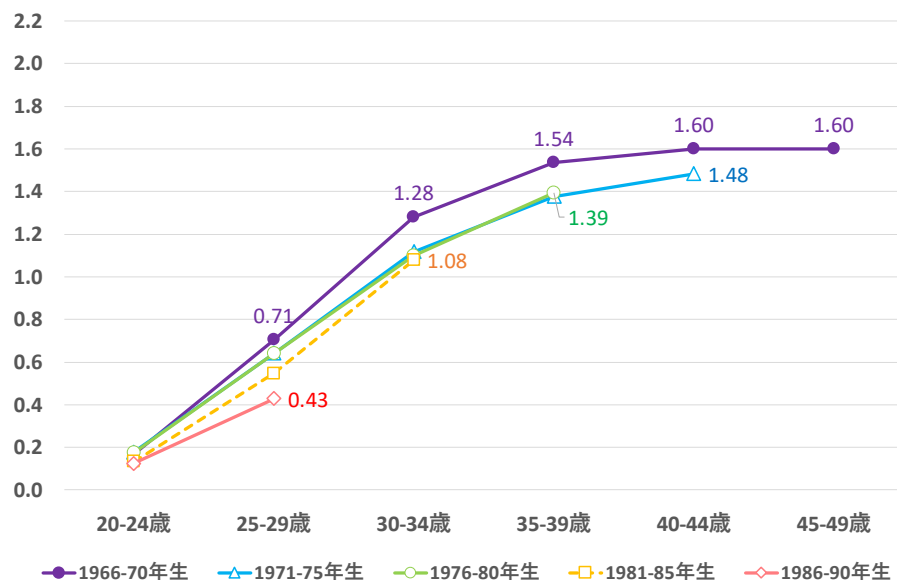
1. 合計出生率は、1966-70年生まれと1971-75年生まれは最下位、1976-80年生まれと1986-90年生まれは下位、1981-85年生まれは中位である。
2. 女性既婚率は、1986-90年生まれは下位、1966-70年生まれ、1971-75年生まれ、1981-85年生まれは中位、1976-80年生まれは上位である。
3. 女性定住率は、1981-85年生まれは中位、1986-90年生まれは上位、1966-70年生まれ、1971-75年生まれ、1976-80年生まれは最上位である。
4. 女性結婚年齢は、1981-85年生まれは最下位、1966-70年生まれと1976-80年生まれは下位、1971-75年生まれと1986-90年生まれは上位である。

【総合評価】

1. 弥彦村は、定住率がほとんどのコホートで上位以上であるものの、既婚率は上位から下位、結婚年齢は上位から最下位までコホート間で大きくばらついている。合計出生率は全コホートで低水準で、中位から最下位に属している。
2. 子どもが産まれる確率が最も高い25-34歳の出生数は、1970年代前半生まれから1人を下回っており、1980年代生まれでは25-29歳時点の既婚率が1970年代生まれよりも大きく低下していることから、20歳代後半の出生率が大きく低下している。今後、25-34歳の出生数を1人以上に回復できるかは、20歳代後半での出生率の上昇と30歳代でのキャッチアップがどの程度達成できるかに依存する。

②コホート合計出生率

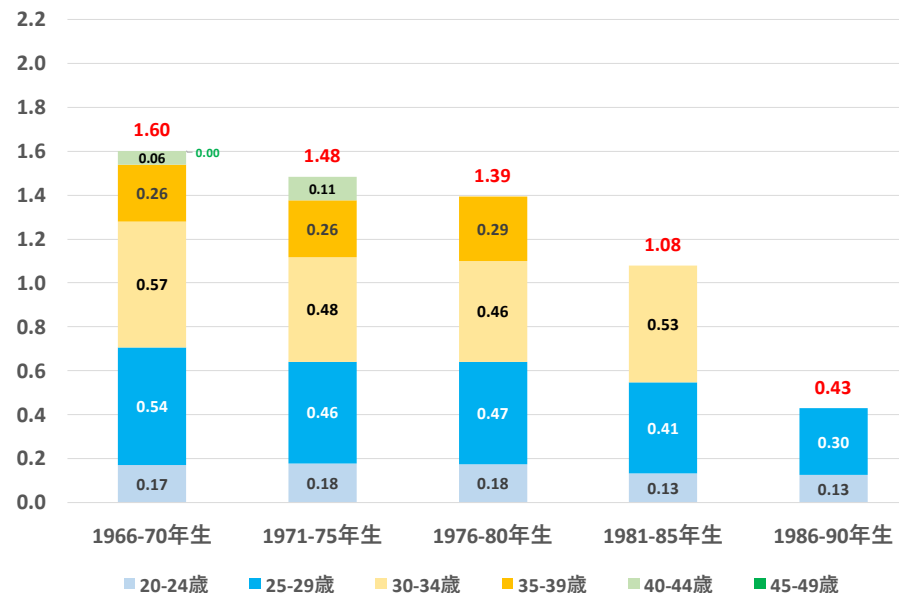
図 22-2 コホート合計出生率の推移



注：新潟県「福祉保健年報」より作成。

- ・ 図 22-2 は、弥彦村のコホート合計出生率の推移を示している。
- ・ 県内他市町村と同様に、25-29 歳以降で、1966-70 年生まれと 1971-75 年生まれ以降の間に合計出生率の大幅な低下がみられる。
- ・ 1971-70 年生まれと 1976-80 年生まれの間には差がみられないが、1981-85 年生まれ以降のコホートでは 25-29 歳の合計出生率がさらに低下している。

図 22-3 コホート合計出生率の年齢区分別内訳

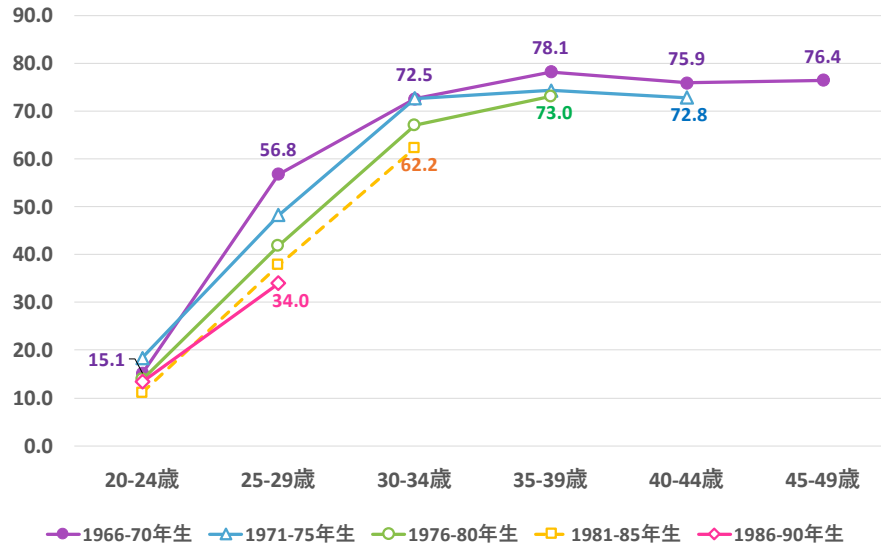


注：新潟県「福祉保健年報」より作成。四捨五入のため内訳の計と合計が一致しない場合がある。

- ・ 図 22-3 は、コホート合計出生率の年齢区分別内訳を示している。
- ・ 20 歳代の出生数は、1966-70 年生まれコホートの 0.17 人に対して、1986-90 年生まれは 0.13 人に大きく減少している。30 歳代では 1966-70 年生まれの 0.57 人に対して、1976-80 年生まれは 0.46 人に低下している。
- ・ 晩婚化のため 20 歳代の出生率が低下しているが、30 歳代でも 1966-70 年生まれから 1 人が生まれておらず、低下傾向が続いている。
- ・ 子どもが産まれる確率が最も高い 25-34 歳の出生数は、1971-75 年生まれから 1 人を下回っており、1981-85 年生まれは 0.94 人に減少した。

③コホート別既婚率

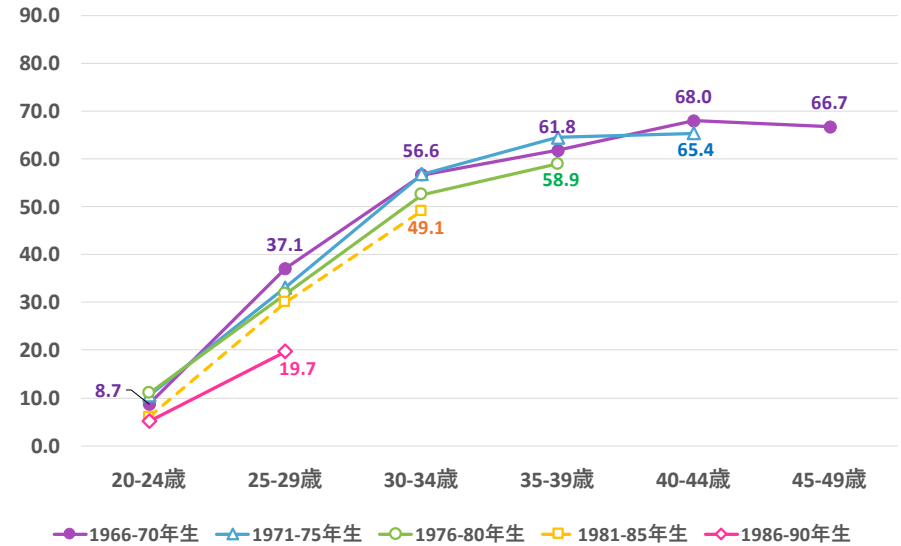
図 22-4 コホート別既婚率の推移(女性) 単位：%



注：「国勢調査」より作成。

- ・ 図 22-4 はコホート別の到達年齢までの女性既婚率の推移を示している。
- ・ 25-29 歳以降で、1966-70 年生まれと 1971-75 年生まれ以降の間に既婚率の大幅な低下がみられる。さらに、1971-75 年生まれとそれ以降のコホート間でも、25-29 歳と 30-34 歳時点の低下がみられる。
- ・ 25-29 歳の既婚率は、1966-70 年生まれの 56.8%から 1986-90 年生まれの 34.0%へと 22.8 ポイント低下し、35-39 歳の既婚率は 1966-70 年生まれの 78.1%から 1976-80 年生まれの 73.0%へと 5.1 ポイント低下している。

図 22-5 コホート別既婚率の推移(男性) 単位：%

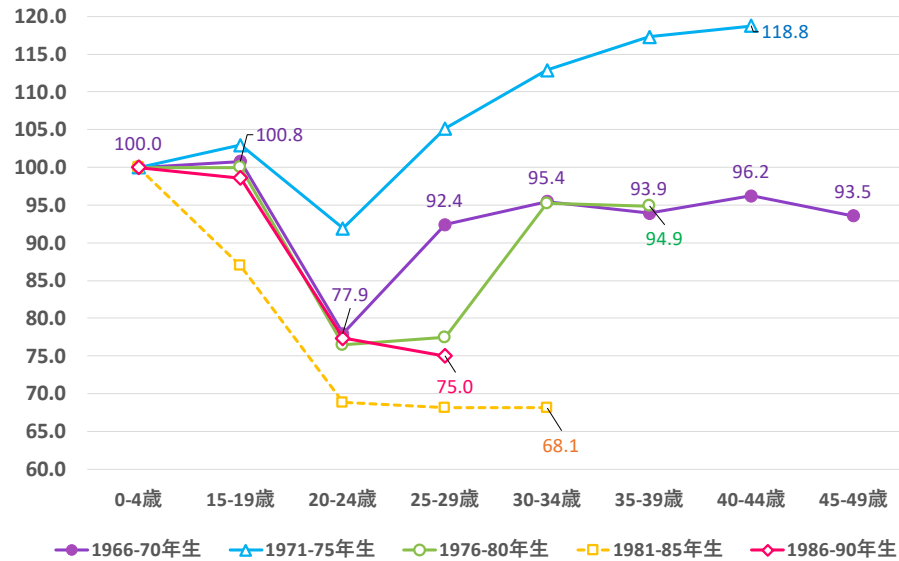


注：「国勢調査」より作成。

- ・ 図 22-5 はコホート別の到達年齢までの男性既婚率の推移を示している。
- ・ 男性既婚率も女性同様に最近のコホートほど低下する傾向が確認できるものの、女性既婚率と比較して、コホート間の差が小さい。
- ・ 25-29 歳の既婚率は、1966-70 年生まれの 37.1%から 1986-90 年生まれは 19.7%に 17.4 ポイント低下し、35-39 歳の既婚率は 1966-70 年生まれの 61.8%から 1976-80 年生まれは 58.9%に 2.9 ポイント低下している。
- ・ 25-29 歳における 1986-90 年生まれの既婚率が 19.7%と特に低い。
- ・ 女性既婚率は 40 歳代で 70%台前半から半ばに達するが、男性は 60%台半ばに止まり、男性既婚率のほうが低い傾向がある。

④コホート別定住(残存)率

図 22-6 コホート別女性定住率 単位：人口指数

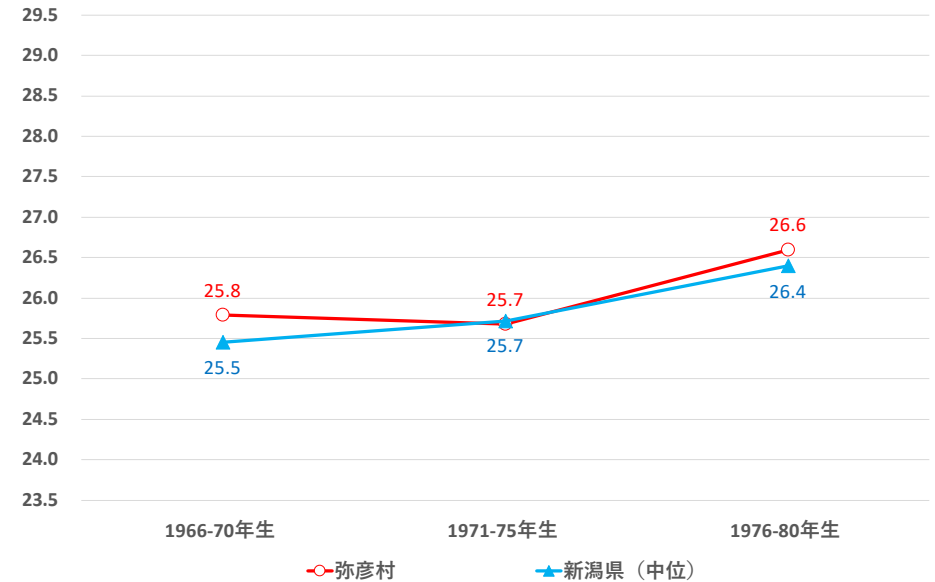


注：0-4歳人口=100。「国勢調査」より作成。

- ・ 図 22-6 はコホート別の到達年齢までの定住率の推移を示している。
- ・ 25-29歳における女性定住率は、1966-70年生まれの92.4から1986-90年生まれは75.0に17.4ポイント減少しており、35-39歳における女性定住率は、1966-70年生まれの93.9から1976-80年生まれは94.9に1.0ポイント増加している。
- ・ 弥彦村では、25-39歳時でみると、1970年代生まれまでは定住率が0-4歳時点の90%の水準を上回っていたが、1980年代生まれコホートは低下傾向にあり、60%台後半から70%台半ばの水準まで低下している。

⑤コホート別女性平均結婚年齢

図 22-7 女性平均結婚年齢 単位：歳

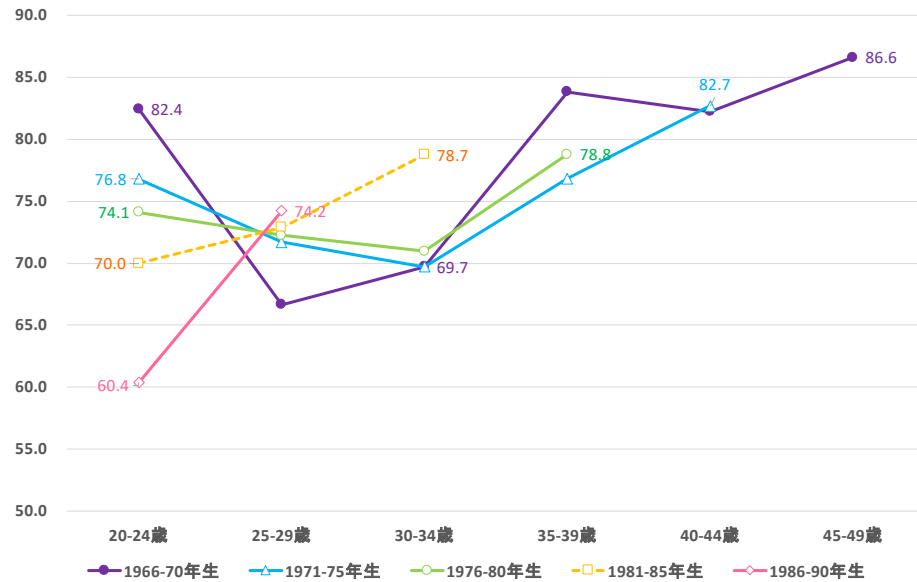


注：「国勢調査」より作成。

- ・ 図 22-7 はコホート別の35-39歳までの女性平均結婚年齢を示している。
- ・ 1966-70年生まれ、1971-75年生まれ、1976-80年生まれの35-39歳までの女性平均結婚年齢は、それぞれ25.8、25.7歳、26.6歳である。1966-70年生まれと比べて、1976-80年生まれは0.8歳だけ平均結婚年齢が遅れている。
- ・ 1966-70年生まれの県内順位は21位と県内平均(中位)よりやや遅かったが、1971-75年生の県内順位は11位と県内平均(中位)程度となり、1976-80年生は22位と県内平均(中位)より比較的遅くなった。

⑥コホート別女性就業率

図 22-8 コホート別女性就業率 単位：%

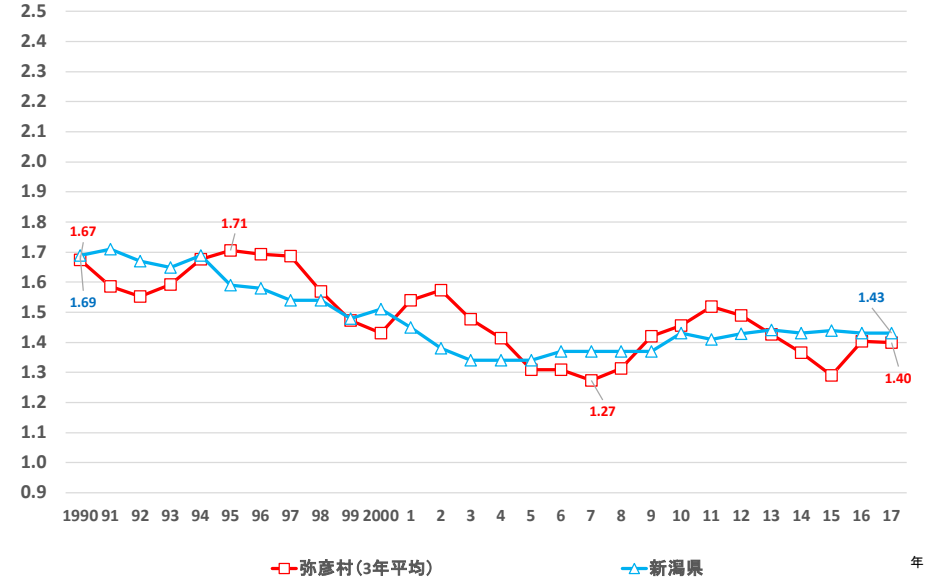


注：「国勢調査」より作成。

- ・ 図 22-8 はコホート別の女性就業率の推移を示している。
- ・ 20-24 歳から 25-29 歳までの女性就業率の変化を見ると、1981-85 年生まれと 1986-90 年生まれのコホートは上昇しているのに対し、それ以外のコホートでは低下している。
- ・ 30-34 歳の女性就業率を見ると、1966-70 年生まれは 69.7%であったのに対して、1981-85 年生まれは 78.7%に上昇している。
- ・ 1970 年代生まれまでは M 字カーブが確認されたが、1981-85 年生まれコホートでは 25-29 歳から 30-34 歳時点での M 字の底が確認されない。

⑦期間合計特殊出生率

図 22-9 期間合計特殊出生率の推移



注：市町村の出生率は 3 年間の移動平均値である。新潟県「福祉保健年報」より作成。

- ・ 図 22-9 は、1990 年から 2017 年までの新潟県平均と弥彦村（3 年平均）の期間合計特殊出生率の推移を示している。
- ・ 1990 年以降、弥彦村の期間合計特殊出生率は大きな増減を繰り返しながら新潟県平均と同水準で推移している。期間平均では新潟県平均より 0.01 ポイント高い。
- ・ 弥彦村の期間合計特殊出生率は、1995 年の 1.71 から低下し、2007 年の 1.27 を底に 2011 年には 1.60 に改善したものの、2017 年には 1.40 に低下している。